

製品安全データ シート

会社情報

会社名 株式会社 MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3 階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX 番号 0120-289-888
緊急連絡先 所在地と同
作成日時 平成 27 年 3 月 13 日
管理番号 M150410

製品名 (化学名、商品名等) モノタロウ ハイドロリックオイル(作動油) ISO#46
注文コード 1469082

物質の特定 単一製品・混合物の区別 混合物
化学名 石油系炭化水素及び添加剤
成分及び含有量 潤滑油基油 95～98wt %
潤滑油添加剤 2～5wt %
化学式又は構造式 構造不明
官報公示整理番号 (化審法・安衛法) 必要有るものは登録済
CAS NO 混合物 国連分類及び国連番号 該当しない

危険有害性の要約 危険性 消防法第四類第四石油類引火性液体危険等級 III

GHS 分類 主な危険有害性は次の通り

引火性液体	区分外 (シンボルなし、注意喚起語なし)
急性毒性 (経口)	区分外 (シンボルなし、注意喚起語なし)
急性毒性 (経皮)	区分外 (シンボルなし、注意喚起語なし)
急性毒性 (吸引、ミスト)	区分 4 (シンボル : 感嘆符、注意喚起語 : 警告)
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2B (シンボル : なし、注意喚起語 : 警告)
生殖細胞変異原性	区分 2 (シンボル : 健康有害性、注意喚起語 : 警告)
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	区分 2 (肺) (シンボル : 健康有害性、注意喚起後 : 警告)
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分 1 (肺) (シンボル : 健康有害性、注意喚起後 : 危険)
吸引性呼吸器有害性 :	区分外 (シンボルなし、注意喚起語 : なし)
水生環境有害性 (急性) :	分類できない (シンボル : なし、注意喚起語 : なし)
水生環境有害性 (慢性) :	分類できない (シンボル : し、注意喚起語 : なし)

GHS ラベル要素

シンボル：



注意喚起語

危険

危険有害情報：

吸引すると有害

軽度の皮膚刺激

眼刺激

遺伝疾患のおそれの疑い

臓器（肺）の障害のおそれ

長期または反復暴露による臓器（肺）の障害

応急処置

目に入った場合 清浄な水で最低 15 分位 目を洗浄したのち医師の診断を受ける

皮膚に付着した場合 水と石鹼で付着した部分を洗う

飲み込んだ場合 無理に吐かせないで医師の手当てを受ける
口の中の汚れは水で十分に洗う

応急手当後 異常を感じる場合はただちに、医師の診断、手当を受けること。

火災時の措置

消火方法 ① 火もとへの燃焼源を断つ

② 初期の火災には、粉末・炭酸ガス消火器を使用

③ 大規模火災の際は泡消化剤を用いて空気を遮断する事が有効であるも、注水は火災を拡大し危険を伴う場合は現地消防職員の指示に従う

④ 周囲の設備に散水して冷却する

⑤ 消火作業の際は、風上から行い、保護具を着ける

⑥ 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りをさせない

消火剤 霧状の強化液・泡・粉末・炭酸ガスが有効である

漏出時の措置

① 周囲の着火源を取り除く

② 大量の場合 漏出した周囲にロープを張るなどして立入りを禁じ
漏出オイルは土砂でその流れを止め安全な場所に導き空容器に回収する。河川下水管等に排出しない様にする

③ 少量の場合 土砂・ウエス等に吸着させ空容器に回収する

④ 海上の場合 略

-
- 取扱い・保管上の注意
- ① 指定数量以上の取扱いは、法で定められた取扱所等で行う
 - ② 炎・火花・高温物質との接触を避け濫りに蒸気を発生しない
 - ③ 常温で取扱い、その際水分夾雑物の混入を避ける
 - ④ 静電気対策を行い作業衣・靴等も導電性のものを使用する
 - ⑤ 製品置場は換気及び火気などに対する注意が必要
 - ⑥ 危険物が残存している器具等を修理する場合は、安全な場所で抜きとってから行う
 - ⑦ 皮膚に触れたり目に入る恐れのあるときは保護具を着ける
 - ⑧ 使用後の容器は密閉し換気の良い冷暗所で保管する
 - ⑨ 保管場所では強酸性・アルカリ類・酸化性物質との混在を避け、使用する電気器具は防爆型とし接地する
-

暴露防止措置	管理濃度	規定なし(作業環境基準 労働省告示第 79 号 S 63.9.1)
	許容濃度	日本産業衛生学会(1993 年版)3mg / m ³ (鉱油ミストとして) ACGIH(1998~1994 年版) 時間荷重平均 TWA 5mg / m ³ (")
	設備対策	ミストが発生する場合は発生源の密閉化又は排気装置を設備 取扱い場所の近くに洗眼・身体洗浄設備
	保護具	長期間又は反復し接触する際は眼鏡・耐油性の靴・作業衣を着用

物理/化学的性質

外観性	薄茶色の液体
揮発性	常温で揮発性なし
溶解度	水にほとんど溶解しない

危険性情報 (安定性・反応性)

密度	0.8783
引火点	241℃以上 (COC)
爆発限界	上限 7.0% 下限 1.0% 推定値
可燃性	有り
発火性	自然発火性・水との反応性無し
酸化性	無し
自己反応性・爆発性	無し
安定性	安定
反応性	強酸化剤との接触を避ける

環境影響情報	分解性	現在のところ有用なデータ無し
	蓄積性	〃
	魚毒性	〃
	その他	〃

廃棄上の注意	① 事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する
	② 投棄禁止
	③ 埋立て処分を行う場合、安全な焼却設備で燃焼し燃殻を埋立てする

輸送上の注意	① 危険物の規制に関する規制缶 金属製ドラム 2000 ペール缶 20L ポリ缶 4L
	② 容器表示 危険物の品名 第四石油類 危険等級 III 潤滑油
	③ 数 量
	④ 火気厳禁
	1 容器が著しく摩擦又は動揺を起さないように運搬する
	2 指定数量以上運搬する場合は、自治省令に定められた通り当該車両に標識を掲示し且つ消火器を携行する
	3 運搬時の高さは 3m を超えないこと
	4 他の類別又は高圧ガスと混載しないこと

適要法令	労働安全衛生法 第 571 条の 2 通知対象物質 政令 169 号 鉱油 85～95wt%
	化学物質管理促進法 (PRTR 法) 非該当
	毒物劇物取締法 対象物ではない
	化審法及び労安法の既存化学物質名簿への登録
	消防法 危険物 第四類第四石油類 危険等級 III
	水質汚濁法 油分排出規制 (5mg/l 許容濃度) ノルマルヘキサン抽出分として 検出される
	海洋汚染防止法 油分排出規制(原則禁止)
	下水道法 鉱油類 〃 (5mg/l)
	廃棄物の処理清掃 拡散流出の禁止 空容器の投げ捨て禁止

製品安全データシートは危険物の安全な取扱いについての参考資料として配布致しており
これを参考に個々の実態に応じてご活用、お取扱いをお願い申し上げます。